

研究区分	教員特別研究推進 地域振興
------	---------------

研究テーマ	小児専門病院で働く看護師の自律性を育成する教育プログラムの開発に向けた国内・国外の病院視察調査				
研究組織	代表者	所属・職名	看護学部・教授	氏名	山下 早苗
	研究分担者	所属・職名	静岡県立こども病院 ・看護部長	氏名	内藤 美樹
		所属・職名	静岡県立こども病院 ・看護師長	氏名	伊藤 綾野
		所属・職名	静岡県立こども病院 ・看護師長	氏名	福岡 元美
	発表者	所属・職名	看護学部・教授	氏名	山下 早苗

講演題目
米国施設視察とマネジメント（看護管理）への示唆
研究の目的、成果及び今後の展望
<u>目的</u> 看護師の自律性を育成する教育内容と方法について米国施設における現状を視察し、マネジメント（看護管理）への示唆を得る。 <u>米国施設視察行程</u> 7月23日：羽田空港 日本（出国）⇄米国 シカゴ：オヘア空港着 7月24日：セントアンソニー大学訪問 7月25日：ウィスコンシン州大学・AF こども病院訪問② ホスピスケア WEB 会議 7月26日：ロックフォード消防訪問 7月27日：OSF ヘルスケア聖アンソニー大学 7月28日：ウィスコンシン州大学 元看護管理者バーバラ先生と WEB 会議 7月29日：OSF ヘルスケア 本部・メディカルセンター・こども病院訪問 7月30日：米国 シカゴ：オヘア空港⇄羽田空港 日本（帰国） <u>米国施設視察の現状とマネジメント（看護管理）への示唆</u> 次世代を担う看護師（リーダーシップの発揮できる）育成と離職しないための看護管理について、研究分担者である伊藤氏と福岡氏が施設訪問し、以下の成果と示唆を得た。 ・ケアの質向上には、専門性を持った看護師がその能力を発揮できる場所で働くことができる様に組織する ・組織の中で希望した部署や役割を持って働くことができ、働いている看護師が笑顔でこの病院で働きたいと言えることを支援する ・常にアンテナを高く、スタッフの能力を見極める ・スタッフのゆめ（Hope Dream）を確認・支援する（声をかけて励ますことで転機となることがある） ・役割が人を成長させるため委員会活動でリーダーシップを経験させる ・チームを作り優先度の高い課題を決定し、インフォメーションする能力が求められる ・課題を集めデータを収集分析する。改善した結果（成功）をポスターなどで共有、さらに PDCA サイクルを回すことが重要 ・Informal（形式的でない）に、やりたいこと（夢や希望）を機会として動機づけをしながら進めることが肝要